



平成十八年十一月十一日(土)に

第十三回総会・懇親会開催

今年度(平成18年度)の支部総会が11月11日(土)開催されることとなりました。会員の皆様の多数の参席を歓迎いたします。...

昨年の総会・懇親会模様
平成17年11月19日(土)そこはかと大正ロマンを感じさせる「松本ホテル花月」にて第12回総会は会員・ゲスト総勢47名の参加を得て盛大に開催されました。...

黒川次郎氏の講演は「メディアのきのう、きょう、あした」と題し、ご自身の経験も踏まえながらメディアの今後の課題までいっきに分かり易く講演されました。懇親会に入ると時間の流れとともに全員が間違いなく夫々の十代後半の一時期に戻り、戻ると時間の差を超越して話し、話し、談笑し、同窓の集う会の真髄を感じた時間でした。...



54期メンバーの恩師、片山先生(91歳)を囲んで: 昨年の記念写真

発行: 上田高等学校同窓会 中南信支部事務局
松岡翠風(仁太郎)氏 南安藏在住(39期) 全日展書法会副会長 他

は、4月に新上田高校校長として着任しました藤本光世先生に願いました。前松本深志高校校長を歴任された当地にも関係の深い方です。11月11日は当支部の平成18年度の総会です。会員の皆さんの多数のご参加をお待ちしております。
幹事長 久保田信二(61期)

新役員候補の方々(敬称略)

Table listing candidates for new officers and regional officers. Columns include: 支部長 (菅谷昭), 顧問 (小林茂昭, 真道茂, 林五介, 中沢健二, 武村洋治, 大口静雄, 久保田信二, 小池健一), 副支部長 (伊藤清志), 幹事長 (金井則人), 会計 (師田一彦), 事務局長 (滝沢弘一郎), 幹事 (田中穂積, 北沢和夫, 林聖絵, 小笠原仁), 地区幹事 (諏訪地区: 林庄平, 上伊那地区: 田中瑞穂, 下伊那地区: 谷道七郎, 安曇地区: 石田益雄, 大北地区: 篠塚嗣雄), 職域幹事 (八十二銀行: 宮下友博, エプソン関連: 上野耕太郎, 長野銀行: 砂子和久, プリヂストン: 成沢哲雄).

~第13回総会のご案内~
世代を超えた出会い・新体制決定の場に、是非ご参加を
日時: 11月11日(土) 開場13:30
場所: 松本ホテル花月 松本市上土 電話 0263-32-0114
次第: 14:00~15:45 第一部 総会・記念講演
16:00~18:00 第二部 懇親会
会費: 8,000円(通信費含)、第一部のみは1,000円

総会記念講演 藤本光世氏:「試百難」教育で一番大切なものは「心」



講師紹介: 上田高校 校長
1948年3月生まれ 長野高校卒業。東北大学工学部から東北大学大学院理学研究科物理第二専攻修士課程を1972年修了。長野県教員を4年間務め 一旦退職し福井県の永平寺で一年間修業。再び教員試験を受け大町高校に勤務。以後 櫻ヶ岡中学・長野高校・北部高校と転勤。屋代高校教頭を経て 長野南高校教頭・校長 松本深志高校校長を歴任。今年(06年)4月上田高校校長に就任。上田高等学校経営に当たり上田高校の「心」は校歌の「いざ百難に試みむ」にありとして「試百難」と題し 折りに触れ「校長通信」を発信。多くの関係者に学校ニュース・ご自身の教育論を伝えている。長野市篠ノ井の円副寺住職も務めている。

ある高校球児の日常

西沢俊一(82期・野球班所属)
現松本深志高校野球部監督



朝六時起床。疲労で必ず一度寝。母親に急かされ、学ランに着替えながら朝食。大切な弁当と、間食のおにぎりを薄っぺらい学生靴に投げ込む。マディソンバッグ(知る人ぞ知る)に練習着(こだけは慎重に)を入れ、学生帽を頭にのせる。電車の発車時刻まで五分。自転車にまたがり急勾配の下り坂を二分で駆け下りる。発車のベルが鳴る。定期券を見せなくとも駅員さんは「急げ！」と改札無事通過。信越線坂城駅より西上田駅へ上田駅。この十五分間が嬉しい時間。ただし毎月二十九日は慌ただしい。学籍番号二九番の私はこの日だけは英語と古典の予習をする。

上田駅下車。背筋を伸ばし上田高校野球班モードにスイッチオン。通学途中のコンビニに三六五日中三六二日立ち寄る。店長に賞味期限切れのパン、サンドイッチ、おにぎりをどっさりいたたく。部室で戦利品を並び二回目の朝食。サッカー部にもお裾分け。一限開始。昼食。午後の授業は眠い。しかし決して寝ない。体全体で授業を受ける。これは基本。そして野球班の掟。授業終了。部室でおにぎり二個をたいらげる。待ちに待った練習だ。奈良井宏美先生(一年次草間清光先生(二、三年次)の視線が怖い。七時三〇分頃に「電車

上田高校の数年間、同窓会本部に中南信支部を作る機運が起り、当時の金子八郎理事長、水野春海・小林茂理事、成澤一之氏が見えて、上田高校出身の信大関係者の会で提案された。準備委員会ができ、関東・関西同窓会、長野・北海道・仙台支部について中南信支部が平成六年に発足し、私が初代支部長をおおせつかった。私は当時まだ大学での現役でもあり多忙であつたが本部ならびに中南信の同窓各位に支えられて爾来十二年間何とか大役を勤められたことを感謝している。特に歴代の幹事長成沢、久保田氏はじめ役員の方々には月一回の幹事会を通じ各種企画を話し合うと共に懇親を深めた。またこの間の歴代校長先生には支部の年次総会には必ず理事長と一緒に母校の近況と展望をお話していただい

上田高校の母校への絆を強めていた。特に、私は細川校長先生と、母校が如何にして「文武両道」であるべきかについて議論したことは懐かしい。中南信支部は当初より、年次総会には必ず特別講演を企画し、また時に演奏会を催した。小生が小諸の病院に勤務していた昨年は、中南信支部の有志が野辺山、小諸、塩田めぐりのスケッチ旅行を企画し上田で母校近くに泊まり岡崎理事を加えて懇親の会を持ったことは楽しかった。今期をもって菅谷昭次期支部長と新役員に運営のバトンタッチをすることとなるが、中南信支部の会員数は現在五五〇名おりながら、例年の総会の参加者は五〇名前後であつたこと、まずの課題として総会参加者を増やすことを期待したい。武村氏による挿絵を特徴とする中南信支部会報が会員の交流を深めより積極参加と交流に資することも期待したい。

職場訪問 セイコーエプソンの巻

信州大学・八十二銀行に続いて、セイコーエプソンの同窓生を上諏訪にある本社事業所に訪ねました。

まずは人事部長の金井則人さん(74期)。旧武石村の出身で、高校時代はバイク通学禁止になつてしまつたからと先生と交渉して許可してもらつたそうです。今でもリフレッシュにオフロードバイクに乗るそうです。



代はバイク通学。実はその年度から上田高校

千葉大の法学部で四年間を寮生活。寮の理工系の友人が信州精器(後に諏訪精工舎と合併してセイコーエプソンを受

けると言うので、あまり深く考えずに応募。新人の社員に学説明会や採用担当を任せているのを見て「凄会社だ！」と感激したそうです。単にその年、たまたま、人がいなかったけだつたことが後からわかつたそうです。人事部長として悩みは、会社はグローバル展開・スピードを求めて若返らなければならぬ時代であるのに、時代は少子高齢化で、就業年齢がどんどん高齢化していること。バランスをとりにながらのマネジメントが難しいとのこと。

次に伺つたのが、秘書室主任の佐藤(旧姓飯島)幸子さん(86期)。旧丸子町出身。高校時代は吹奏楽班に所属、三年生のとき、上田高校が甲子園に出場。夏休みの午前中は練習、午後は予備校と、忙しい生活だつたそうです。六文銭のTシャツで応援できたことが青春の良い思い出だつたそうです。



田高校が甲子園に出場。夏休みの午前中は練習、午後は予備校と、忙しい生活だつたそうです。六文銭のTシャツで応援できたことが青春の良い思い出だつたそうです。



乗鞍高原 牛留池から乗鞍岳を望む 58期 武村洋治

現在まで同窓会の幹事。当時の社内同窓生は百名程度。現在は百三十名くらいかとのことです。「同窓会には距離を置いている人が若い世代で多いようですが、同窓会に出席してみると世代を超えて学ぶべき人がいて、楽しいですね」と話していました。お二方とも、世界のIT企業を支える、しなやかで力強い同窓生でした。

中南信支部長を経験して

支部長 小林茂昭(54期)



上田高校の数年間、同窓会本部に中南信支部を作る機運が起り、当時の金子八郎理事長、水野春海・小林茂理事、成澤一之氏が見えて、上田高校出身の信大関係者の会で提案された。準備委員会ができ、関東・関西同窓会、長野・北海道・仙台支部について中南信支部が平成六年に発足し、私が初代支部長をおおせつかった。私は当時まだ大学での現役でもあり多忙であつたが本部ならびに中南信の同窓各位に支えられて爾来十二年間何とか大役を勤められたことを感謝している。特に歴代の幹事長成沢、久保田氏はじめ役員の方々には月一回の幹事会を通じ各種企画を話し合うと共に懇親を深めた。またこの間の歴代校長先生には支部の年次総会には必ず理事長と一緒に母校の近況と展望をお話していただい

「運命」のままに 新支部長候補 菅谷昭(60期) 七月の下旬、小林茂昭同窓会中 南信支部長の来訪を受けました。その目的は、「菅谷君、支部長の役を引き継いでもらえないか」との要請でありました。私は、歴史と伝統に輝く上田高校同窓会の中南信支部長の大役などともお受けできないと、驚くやら、そんな器ではないことを申しあげ、他にもっと優れた適任者がいらつしやることを並べ立てました。ところが、支部長は淡々とした表情で、私の言うことなど全く意に介さず、「君、今度は医療者でない人の方がいいと思うんだよ」と。私は二度びつくり！支部長は私をもう医者と認められておられないんだ……。確かに、今は松本市の行政運営に身を置いてはいますが、やや寂しい思いがした次第です。

治山・治水問題 フォーラムを

開催して 加藤学(85期)



今夏県下各地を襲った豪雨災害を受け、八月三日飯田

市で治山・治水問題を話し合うフォーラム「脱ダムから緑のダム」を開催しました。パネラーは上田高校同窓のジャーナリスト・保屋野初子氏(74期)と地球環境戦略研究機関研究員の関良基氏(86期)、そして吉野川流域問題で中心的な役割を果たした広島大学教授の根周歩氏の三名。森林のダム機能を証明する実証データは大変説得力があり、森林整備の重要性を改めて確認する良い機会となりました。衆議院議員民主党公認内定候補(民主党長野第五区総支部代表)

深澤昌美(49期)箕輪町

県高野連審判部OB会の折、母校先輩諸氏が県下各地区で部長や監督として活躍されているのを知り、大変心強く嬉しく思いました。勝つこともさることながら、高校野球本来の『野球を通じて人を育てる』を実践されますよう期待しています。

藤澤良彦(52期)松本市

童謡が子供達の夢を抱かせ、美しいものを美しいと感じてもらえるように童謡を勧め、子供達と一緒にあちこちで指導し歌っております。

花岡康彦(71期)松本市

松本市島内に小児科を開業して丸七年。お蔭様で元気で忙しくしております。

関典子(77期)安曇野市

生徒と共に松本市長にお会いする機会があり、温和で誠実な応対、そして生徒へのメッセージに「心に宿る人」という言葉をいただき感銘して帰途だったので、会報を見て市長さんも同窓と知り、とても誇りにそして心強く思いました。

太田祐子(81期)岡谷市

中学二年生と小学四年生の二人の息子に振り回されながら、薬剤師としてはまだまだ勉強中です。

宮崎達也(81期)松本市

松本に来て、信明中学(七年間)、堀金中学(四年間)そして昨年から筑摩野中学に勤務しています。長野県中体連軟式野球専門委員長を任せられ、中学野球のために仕事をさせてもらっています。

五十嵐俊一(82期)諏訪市

諏訪市に住んで十五年がたち、諏訪の寒さにも方言にもすっかり慣れてしまいました。二年前から近くの畑を借りて家族で野菜をつくる楽しみを味わっています。温泉も気に入っており、これからの季節は体にしみみます。

沓掛隆(82期)安曇野市

安曇野市三郷に住んで八年目になります。昨年四月からは自分の子供達も通っている、地元の三郷小学校に勤めています。三十九クラス、県下一の大規模校です。

滝澤勇一(82期)松本市

昨年四月から松本に移動しました。新しい土地で不安を感じる中届いた支部情報。この地にも同郷のあの上田高校の校門をくぐった仲間が大勢いることに強く励まされました。しっかりと今を大事にがんばっていききたいと思えます。

会員短信

昨年の返信人がきなどから



伏見(花岡)尚美(85期)富士見町

まだまだ幼い子供達に振り回される毎日です。同期のみんなはどうしているのかと会報を見えています。

山岸万貴子(88期)松本市

育児休業中です。仕事からはなれ子供と過している、今までは違う視点から社会を見ることができ、また自分を大きくして仕事に戻りたいと思って日々を過しています。

幹事会メンバーでワイワイやっています!

武村洋治(58期)



昨秋 上田市岡崎酒造(54期)前で



桂聡子フルートコンサート in あざみ胃腸科クリニック



小笠原仁さん(87期)

もう始めてから十年以上経ちますか、中南信支部同窓会幹事会を毎月第一月曜日、松本駅前居酒屋「たぬき」でやっています。『年に一度ぐらい幹事会を外でやろうや! 秋頃がいいな! 松本を出て諏訪のオレの家にチョット寄って、浅間を見ながらスケッチをして、上田で泊まるスケッチ旅行をやるうや!』と真道茂(54期)先輩が言い出して、先輩の強い思い入れがあって、ついに昨秋(十月九日、十日)実現してしまいました。『今年はずいぶん小笠原仁君(87期)のあざみ胃腸科クリニック(下諏訪町)で桂聡子フルートコンサートがあるんで、それなんかどうだい?』やはり真道先輩の提案でしたが、九月九日、実現してしまいました。小林茂昭支部長、真道茂氏、林五介氏(以上54期)、武村洋治(58期)、久保田信二氏(61期)、小笠原仁氏(87期)が出席しました。なまフルートついでいな! 吹く女(ヒト)麗しく、さらに幸せなひとときでした。

高校 OB 対抗ゴルフ大会に参加しました!

田中穂積(65期)



第九回 SBC 高校 OB ゴルフ大会に A・B 2 チーム 8 名が参加しました。未曾有の荒天のため八月八日に順延された大会当日は天気にも恵まれ、31 チーム 121 名が参加し高校時代の友や同窓生と楽しいゴルフの一日を過ごしました。参加者は、横関晴弘(57期)、倉沢勇二(57期)、大口静雄(59期)、甲田英明(59期)、峯村英夫(59期)、佐藤幸四郎(59期)、坂井輝雄(59期)、田中穂積(65期)の各氏で成績は上位三名のシンペリアル合計で A・18 位と B・10 位でした。来年は優勝を目指しもっと多くの皆さんとお会いできることを楽しみにしています。